

讀解

日檢

N1

目錄

2

序 言

3

政治・經濟・社会

31

仕事・経営

51

文 化

75

科 学

101

教 育

127

勉 強

155

生 活

179

環 境

209

健 康

233

飲 食

251

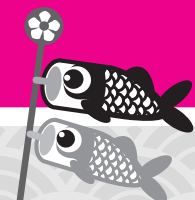
商品・買い物

277

趣 味

311

模擬テスト



- 序言 -

對於想通過日檢 N1 的應試者而言，讀解方面的準備有賴平時的廣泛閱讀，但往往受限於準備時間不足，或是平常涉獵的日文書籍與文章有限，導致在欠缺練習下無法得到理想的成績，相當可惜。

JLPT 對日檢 N1 的認證基準包括下列兩項：

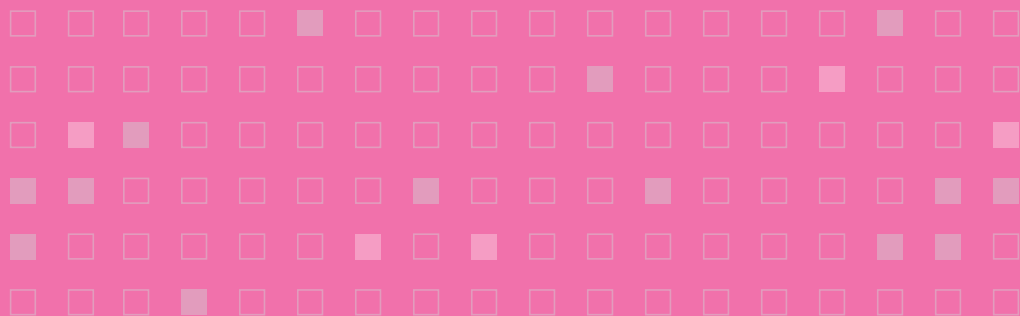
- 1 可閱讀話題廣泛之報紙社論、評論等論述性較複雜及較抽象之文章，並能理解其文章結構及內容。
- 2 能閱讀各種話題內容較具深度之讀物，並能理解其事情的脈絡及詳細的表達意涵。

為了讓應試者能在有限的時間內掌握涵蓋不同層面與各種主題的文章，本書規劃與日常相關生活、文化、政治及科學等多樣內容，並依文章主題加以區分單元，俾收整合之效，期大幅節省考生蒐集各類型文章的時間，並達到廣泛閱讀的效果。

各篇文章除了中譯之外，依其文章長短均有相應的問題供應試者練習，同時隨附詳細解說及相關單字及用法，有助應試者迅速釐清題型方向與掌握解題技巧，能以最有效率的學習方式完成讀解的準備。另外，本書最後安排了模擬測驗，應試者可藉此檢驗本身的學習成效並增加實戰經驗，進而順利通過日檢 N1。

政治・經濟・社会

(政治・經濟・社會)



読解文章

I 専門家が教える“消費税増税でも、得して生きる方法”

「消費税増税がほぼ確実なら、早めに頭を切り替え対策をとることで、少しでも得する方法はないのか、探してみました」と言うのは、経済ジャーナリストの荻原博子さん。

増税というと、大きな買い物を急いで決断する人がいるが、焦る必要はない。むしろ増税後のほうが得になる場合もあるという。

「住宅は来年4月以降、住宅ローン控除と、所得に応じた「住まい給付金」の給付が決まっています。これは増税後から'17年末まで、年収425万円以下なら年間30万円、425万～475万円以下なら20万円、475万～510万円以下なら10万円の現金が給付されるものです。この控除と給付金をあわせると、それほど大きな負担増にはなりません。今、慌てて決断するのは避けたほうがいいと思います」

自動車は来年4月から自動車取得税が軽減され、'15年10月で廃止される方針が固まっている。つまり消費税増税後も負担はほとんど変わらないという。

「自動車業界は日進月歩で技術革新が進みますから、待てばよりよい性能の車がより安くなる可能性もあります。これも、焦って購入する必要はないでしょう」

消費税増税に伴う経過措置には、旅客運賃も含まれる。4月1日までに購入した定期券や予約券は、そのまま使える。来年3月末に6カ月定期を

購入すれば、半年間も 3% 安い料金を乗車できる。消費税増税は、家計にいい流れをつくるチャンスにもなるのです。

(「専門家が教える“消費税増税でも、得して生きる方法”」女性自身による)

① 「得」として筆者が本文であげていないのは何か。

- (1) 来年 4 月以降、住宅を購入した方に「住まい給付金」の給付すること。
- (2) 来年 4 月から自動車取得税が軽減されること。
- (3) よりよい性能の車がより安くなる可能性もあります。
- (4) 来年 4 月から定期券や予約券は半年間も 3% 安い料金を乗車できること。

② 消費税増税について、筆者が最も言いたいことは何か。

- (1) 来年 4 月から住宅や自動車を買うべきこと。
- (2) 来年 4 月までに大きな買い物を早めに決断すること。
- (3) 消費税増税に伴う経過措置をよく利用できること。
- (4) 消費税増税後も負担はほとんど変わらないこと。

・ 中 ・ 譯 ・

I 專家傳授 “即使調高消費稅，也能因而受益的生存之道”

「如果調高消費稅幾乎成定局，為了儘早轉念思考因應對策，我已經試著找找看是否有方法能多少得到些好處」發表此言論的是經濟記者荻原博子小姐。

說到增稅，雖然有人急著要決定大規模的採購，但無須焦急。說不定也有增稅反而受惠的情況。

「從明年 4 月起，扣除房屋貸款後，住宅確定將依所得給付「住宅給付金」。此乃增稅後開始到 2017 年底為止，年所得 425 萬日圓以下年給付 30 萬日圓、425 萬～475 萬日圓以下年給付 20 萬日圓、475 萬～510 萬日圓以下年給付 10 萬日圓的現金。此扣除額和給付金合計後，將不至於增加那樣大的負擔。我認為現在避免倉惶決定比較好」

汽車自明年 4 月起調降汽車取得稅、2015 年 10 月廢止，這已是既定方針。亦即消費稅調高後，負擔也幾乎不會有所改變。

「汽車業界的技術創新日新月異，因此等待的話也有可能用更便宜的價格買到性能更好的汽車。所以應該也沒必要急著購買吧！」

隨著調高消費稅而採取的過渡措施中，亦包括旅客運費。4 月 1 日前購買的定期票及預購票可照常使用。明年 3 月底購買 6 個月定期票的話，半年之內乘車費用也可便宜 3%。調高消費稅或許也是改進家計的好機會。

① 何者並非作者在本文中列舉出所謂的「得」？

- (1) 明年 4 月以後，給予購買住宅的人「住宅給付金」。
- (2) 明年 4 月起調降汽車取得稅。
- (3) 也有可能用更便宜的價格買到性能更好的汽車。
- (4) 明年 4 月起定期票及預購票在半年之內乘車費用也可便宜 3%。

② 對於消費稅調高，作者最想表達的是什麼？

- (1) 明年 4 月起應該買房子和買汽車。
- (2) 明年 4 月前要儘早決定大規模的採購。
- (3) 可以善加利用隨著調高消費稅而採取的過渡措施。
- (4) 消費稅調高後，負擔也幾乎不會有所改變。

讀 解 技 巧

① 4

- * 本題要從選項中找出作者未在本文中列舉出的「得」為何。
- * 前3個選項分別在文章的第3、4、5段提到，均為正確。
- * 選項4的敘述有誤，正確敘述應為「4月1日までに購入した定期券や予約券は、そのまま使える。来年3月末に6カ月定期を購入すれば、半年間も3%安い料金で乗車できる」，因此答案為4。

② 3

- * 本題要從選項中找出作者針對消費稅調高一事，最想表達的意見為何。
- * 選項1、2、4都非正確的理解。
- * 因為作者建議善用因應消費稅的調高而實施的相關過渡措施，所以選項3正確。

解答：① 4 ② 3

常見單字・常見用法

▶ むしろ〔副〕與其…，不如…。寧可。毋寧。

二つを比べて、あれよりもこれを選ぶ、また、これのほうがよりよいという気持ちを表す。どちらかといえば。

★ 休日は遊びに行くよりむしろ家で寝ていたい。

與其假日出遊，不如在家睡覺。

★ 美しいというよりむしろかわいい人だ。

與其說美麗，不如說是可愛的人。

読解文章

Ⅱ 長期衰退を止めるには移民政策しかない

国立社会保障・人口問題研究所が発表した最新データによれば、約 30 年後の 2040 年、日本の人口は 1 億 700 万人で、現状よりも 2100 万人（約 16%）減少するという。

デモグラフィ（人口動態）は、日本の未来を冷徹に映し出す。人口減社会の最大の問題は働き手がなくなることだ。

団塊世代のリタイア時期に入って、今、日本の社会では毎年 80 万人ずつの労働力が減っている。新規に入ってくる労働力が約 30 万人だから、差し引き毎年 50 万人ずつ税金を払う人々が失われていることになる。

GDP（国内総生産）は国内で 1 年間につくりだす総付加価値のことであり、当然、これは働く人の数に比例する。つまり日本が現状の GDP を維持しようと思えば、50 万人分ずつの労働力を補わなければならないのだ。

会社の働き手がなくなるばかりではない。労働力が不足すれば、警察、消防、自衛隊など国の安全や治安を守るための組織すら機能しなくなる。また、今後はリタイアした人の面倒を見る労働力も大勢必要になるが、それも現時点では、まったく手当てできていない。つまり、今のデモグラフィのままなら、日本は長期衰退するしかない。

どんなに有効な少子化対策を打って出生率を高めても、間に合わない。とすれば 50 万人のギャップを埋めて、日本の長期衰退を回避する方法は 1 つしかない。「移民政策」である。

日本は 1980 年代後半、外国人労働者の受け入れを積極的に行ったことがある。建設現場や飲食店で働く外国人が急増したが、バブルによる人手不足の緩和を目的とした“なし崩しの”政策だった。さらに単純労働に従事する外国人に対する評価が必ずしも高くなかったために、バブル崩壊後の不況で多くの外国人労働者が日本を去った。また居残った外国人によるトラブルも頻発した。

90 年には、「日系」にこだわって、日本国籍を持たない日系外国人に定住者の在留資格を与えている。ブラジルやペルーなどから多くの日系人（パスポートを偽造したインチキ日系人を含めて）がやってきたが、廉価な労働力として扱われただけで、日本人に同化してもらうための移民政策には程遠いものだった。

その後、「失われた 20 年」を経て日本社会はすっかり内向きになり、移民政策をまともに論じなくなった。「移民を入れたら犯罪が急増する」「日本中を新大久保にする気か」と石原慎太郎前東京都知事に一喝されたら終わり。

しかしデモグラフィには 10 年後、30 年後の未来図が映し出されているわけで、衰退が見えていて何もしないのは、行政府および立法府の怠慢でしかない。

（「長期衰退を止めるには移民政策しかない 大前研一の日本のカラクリ」PRESIDENT による）

① 筆者は、「移民政策」は何だと考えているか。

- (1) 日本人が外国へ移民すること。
- (2) 外国人が日本へ移民すること。
- (3) 日系外国人が日本へ移民すること。
- (4) インチキ日系人が日本へ移民すること。

② リタイアした人とは何人ぐらいを指すのか。

- (1) 毎年 30 万人。
- (2) 毎年 50 万人。
- (3) 毎年 80 万人。
- (4) はっきりと述べていない。

③ 筆者は、日本が長期衰退する原因はどこにあると考えているか。

- (1) 団塊世代のリタイア時期に入った点。
- (2) 日本人が外国へ移民する点。
- (3) 会社の働き手がいなくなる点。
- (4) 外国人労働者が日本を去った点。

④ 筆者は、行政府および立法府に対して何が期待されるか。

- (1) 早く有効な少子化対策を打つこと。
- (2) 日本国籍を持たない日系外国人に定住者の在留資格を与えていること。
- (3) 外国人労働者の受け入れを積極的に行ったこと。
- (4) インチキ日系人を日本人に同化してもらうこと。